



# ウイトラレポート 2009 年 5 月号

## 「 韓国の携帯電話メーカーの日本との違い 」

はじめに

世界同時不況の中で携帯電話メーカーの市場シェアにも大きな変動が起こっている。長期低落傾向のモトローラは依然業績が悪く、好調だったノキアも業績を悪化させている。更にソニーエリクソンも業績が悪い。これらのメーカーからシェアを奪っているのがサムスン、LG の韓国勢である。最近ではモトローラとソニーエリクソンは脱落し、世界はノキア、サムスン、LG の 3 強の時代になるのではないかとされている。

韓国は言語、文化、GSM が導入されていないなど日本と多くの共通点を持つ。

本稿では日本のメーカーが世界で全く存在感がないのに対してなぜ韓国は成功しているのかを考察する。なお、韓国は財閥系の強く残る国であり日本の株式非公開の会社のように情報をあまり開示していないので多くの部分は筆者の主観的意見であることをお断りしておく。